

町民活動団体紹介 24

より良い地域づくりのため活動をしている団体を紹介しします

団体名 馬場公園花壇愛好会「オアシス」

◆活動内容 馬場公園内花壇に1年草の苗の植え替えや種まきの他、宿根草を少しずつ増やしています。
除草作業の他、花壇の縁石設置などの整備活動も行います。

◆活動日 3月～11月
第2日曜日 8時30分～9時30分

◆活動場所 馬場公園

◆会員数 19名(代表:森田 千恵子)

◆ひとこと 1時間程度で無理のない作業を、地域の皆さんや通りすがりの方達と一緒に協力して行っております。丸林西中三・西中四自治会の皆様、一緒に花を楽しんでみませんか。



町民活動とは、営利を目的とせず、社会的な課題の解決に向けて町民が主体となって行う社会貢献活動のことです。

・当団体については……問生活環境課 ☎(57)4154

みなさんも楽しく、元気に町民活動、ボランティア活動に取り組んでみませんか。
ご興味のある方は、ボランティア支援センターきらり館まで、お気軽にお問い合わせください。

・町民活動等については…問ボランティア支援センターきらり館 ☎0280(23)1231

広報連絡委員レポート№.419

中谷地区にアライグマ出現!!



広報連絡委員
畔上 保宣

我が家の裏側は畑になっており、その裏は山林になっています。山林の手前に農作業をするための道具や、収穫物を置いておく納屋があります。

昨年の11月に朝6時ごろ家の裏側に行ってみると、納屋の中に狸の様な生き物が2匹で食べ物を漁っていました。そばに行ってもすぐには逃げないので、石を投げたら仕方なさそうに裏の林の中に逃げていきました。

実は、昨年10月の下旬ごろ落花生を収穫して、同じところに日干ししておいたら全部食べられてしまいました。その時はカラスにやられたのだと思っていました。だが本当はアライグマの仕業だったのです。

そこで、捕獲器を役場から借りてきて納屋の入り口に仕掛けました。エサはお菓子(キャラメル風味のコーンスナック)が良いと聞いたので、皿に入れて捕獲器の中に置いておいたら、なんと1週間後に1匹捕獲できました。捕獲し



た動物を役場に持っていくと、アライグマだと言われました。アライグマは、外来生物なので引き取ってもらうことができませんでした。
もう1匹いるはずだと思い、再度捕獲器を借りてきて同じように仕掛けておくと、また1週間後にもう1匹捕獲できました。
アライグマは、食欲旺盛かつ雑食で、農作物を食い荒らすため平成17年に「特定外来生物」に指定されたそうです。警戒心があまりなく、夜行性のため夜に人間の住む家の近くまで平気でやって来て食べ物を漁ったり、畑の農作物を荒らします。
アライグマは繁殖力も強く、1回の出産で3〜6頭の子供を産むそうです。日本には天敵がないため、人間に捕獲されない限り増えていくとのこと。
これからはアライグマが活発に活動する時期になります。お気を付けてください。